

食品ロス

令和 8 年度の取り組みと進捗状況

1. 施策の全体像
1～2ページ
2. 主な施策
3～7ページ

基本方針1 市民の食品ロス削減に向けた取り組みの推進

1. 環境教育・環境学習の推進	取り組みの進捗・予定など
①食品ロス削減の料理教室の開催	色々な野菜を無駄なく使える切り方講座や冷蔵庫などに余りがちな食材をムダなく使った「使い切りレシピ」、残った料理の「リメイクレシピ」などについて、具体的な方法を普及するために、8月に「夏休み親子で学ぶ食品ロス削減クッキング」を開催予定。
②小学校等における食品ロス削減の出前授業	小学校や市民団体などを対象に、「もったいない」という意識の醸成に向けた食品ロス削減に関する出前授業を実施します。 新たに、7、8月（夏休み期間中）に留守家庭児童会、11月～3月に小学校へと食品ロスに関する出前授業を実施予定。
③食品ロス学習教材の活用	ゲームや体験を通じて食品ロス削減の重要性を理解し、日常生活での行動変容に繋げるよう、大阪府『もったいないやん活動隊』の『なんでやろう？食品ロス』カードゲームを活用した体験型学習を企画。食品ロスに関する出前授業に活用予定。
2. 啓発・情報発信の推進	取り組みの進捗・予定など
④食品ロス削減情報を集約したホームページの作成	食品ロス削減に関する市ホームページを大幅にリニューアルし、市民・事業者が食品ロス削減のために具体的にどういった行動を取ればよいのかがわかる情報発信を行うために、4月に枚方市食品ロスポータルサイトを設置。随時更新。
⑤定期的な食品ロス削減の情報発信	市民にごみの減量や食品ロス削減につながる行動を習慣として、身につけてもらうために、「枚方市ごみ減量アクション2026」として、SNS、ホームページ、動画コンテンツを連動させた継続的な情報発信を実施（毎月）。
⑥「食べのこサンデー」運動の推進	本市独自の食品ロス削減キャンペーンである「食べのこサンデー」運動を引き続き推進し、冷蔵庫の残り物や使い忘れがちな食材を積極的に使い切る工夫や、計画的な買い物の実践を広く呼びかけるため、様々なイベントにブース出展し情報発信を実施。 4月緑化フェス、5月ロハスパーク枚方、6月ごじょっこマーケット
3. フードドライブ活動の促進	取り組みの進捗・予定など
⑦枚方版フードドライブの推進	家庭から提供可能な食品を回収し、子ども食堂をはじめとする食品を必要とする団体等へ提供するフードドライブの取り組みについて、6月に開設した枚方市リサイクルセンターにおいても食品の受付を実施。

基本方針2 事業者の食品ロス削減に向けた取り組みの推進

1. 食品ロス削減活動の促進	取り組みの進捗・予定など
①排出事業者向け手引きへ食品ロス削減情報を追加	事業系一般廃棄物の減量及び適正処理の手引きについて、新たに食品ロス削減に関する情報を追加し、7月に改訂。8月頃に排出事業者へ配布予定。
②食品ロス削減情報を集約したホームページの作成	食品ロス削減に関する市ホームページを大幅にリニューアルし、市民・事業者が食品ロス削減のために具体的にどういった行動を取ればよいのかがわかる情報発信を行うために、4月に枚方市食品ロスポータルサイトを設置。随時更新。 (再掲)
2. 食品廃棄物の資源循環の促進	取り組みの進捗・予定など
③食品廃棄物に関する情報発信	食品リサイクル法の趣旨や法に基づく食品産業における食品リサイクルの目標などについて、分かりやすく情報発信を検討中。
3. フードドライブ活動の促進	取り組みの進捗・予定など
④フードバンク・フードドライブ活動の推進	大阪府内で活動するフードバンク団体などの情報を市内事業者へ発信を推進。改訂した事業系一般廃棄物の減量及び適正処理の手引きへフードバンクの情報を掲載。

基本方針3 持続可能な社会の実現に向けた資源循環推進体制の整備

1. 各主体との連携	取り組みの進捗・予定など
①食品ロス削減協力店制度の導入	食品ロス削減に向けた取り組みを積極的に行う事業者を「食品ロス削減協力店」として登録する制度を導入について、制度設計中。
②市民・事業者等と連携した食品ロス削減の情報発信	市民、事業者等と連携し、若者から幅広い年代の視点や感性を取り入れた食品ロス削減コンテンツを作成し、各種イベントなどの機会に効果的な情報発信を行えるよう検討中。
③環境省、消費者庁等のキャンペーンへの参加	食品ロス削減月間などに、環境省や消費者庁などが主導する食品ロス削減キャンペーンへ参加予定。
④「おいしい食べきり」全国共同キャンペーンへの参加	全国おいしい食べきり運動ネットワーク協議会へ参画し、10月の食品ロス削減月間や年末年始の食べきりキャンペーンへ参加予定。

基本方針1 市民の食品ロス削減に向けた取り組みの推進

1 環境教育・環境学習教材の活用

①食品ロス削減の料理教室の開催

今年度は、夏休み期間中に親子参加型の料理教室を開催し、調理時の過剰除去を抑える使いきりレシピを中心に実際に自分で作って体験できる講座を実施します。

親子で美味しく楽しくクッキング

夏休み親子で学ぶ!

食品ロス削減クッキング

ミニ講座+親子クッキング!

- 校方の食品ロスを学ぼう!
- 捨てがちな食材をおいしく活用!
- 夏休みの思い出に!

夏休みに食品ロスを楽しく学ぼう!

校方のこぼれくみ

日時 8月22日(土) 11:00~14:00 (受付開始:10:30)

会場 ラポールひらかた 日常生活動験室(2階) (秋方市駅前2丁目3-15)

対象 校方市内在住の小学4年~6年生とその保護者

参加費 800円/1組 (お支払は現金のみ)

定員 8組16名 (定員超過の場合は抽選)

申込期間 8月12日(水) 17時まで

申込方法 お電話もしくは下記専用フォームより

当日のメニュー

- ・とうもろこしご飯
- ・ごぼう入りつくねバーグ
- ・長芋のソテー
- ・レンジで簡単蒸しパン

※1組に1食分、メニューを2つずつ作る予定です。

お申込みはこちら!

校方市 環境部 環境社会推進課 ☎072-807-6211 (平日8:45~17:15)

●料理教室の流れ

1. 食品ロスに関するミニ講話
2. 調理体験&実食
3. 親子で振り返り
(家庭で取り入れられる食品ロス削減の取り組みなど)

(参考) 昨年度の使い切り料理教室のメニュー



野菜のチヂミ

野菜の皮や余りものを活用

ツナと白ねぎのみぞれスパ

ゆで時間など節約する工夫
野菜の皮などはチヂミで活用

長芋のバターしょうゆソテー
皮ごと食べられる

丸ごとピーマンのポン酢和え
種やワタも食べられる

②小学校等における食品ロス削減の出前授業

今年度から試行プログラムとして、夏休み期間に留守家庭児童会、11月～3月に小学校を対象とした体験型環境学習を実施する予定です。

また、市民向け出前授業も申込に応じて実施していきます。

4月～6月

小学校

4 Rに関する環境学習

7月～8月 留守家庭児童会

なんでやねん・食品ロスカードゲームで学ぶ環境学習

【本年度からの試行プログラム】

大阪府が作成し、消費者庁長官賞を受賞した教材「なんでやろう？食品ロスカードゲーム」を活用した環境学習プログラムです。児童が室内で安全に楽しみながら学べる体験型の出前授業。



<予定> 7月下旬に4児童会で実施

9月

幼稚園
保育所
(園)

4 Rに関する環境学習

11月～3月

小学校

なんでやねん・食品ロスカードゲームで学ぶ環境学習

随時受付 市民向け出前授業

メニュー 食品ロスの話

食品ロスの現状と
私たちができること

枚方市 環境部 循環型社会推進課



③食品ロス学習教材の活用

大阪府が作成した「なんでやろう？食品ロスカードゲーム」を活用した体験型環境学習を今年度から試行実施します。

なんでやろう？食品ロスカードゲームの概要

- 1 たこ焼きを題材に、生産から消費されるまで段階ごとに「食品ロスカード（問題）」が場に提示されます。
- 2 手札に配られた「削減カード（解決策）」を出し、それが有効な解決策になるかをプレイヤー同士で話し合って判定します。
- 3 周りの人を納得させて見事ロスを削減できればポイントを獲得し、最終的な合計点が最も高い人の勝ちです。



有効な解決策を選んで、得点を稼ごう！

●ポイント

- 1 食べ物が食卓に届くまでに、どのような食品ロスがどうして起こるかを知り、考えることができる。
- 2 食品ロスの解決方法を知り、考えることができる。
- 3 グループで相談して学びを深めることができる。

基本方針1 市民の食品ロス削減に向けた取り組みの推進

2 啓発・情報発信の推進

基本方針2 事業者の食品ロス削減に向けた取り組みの推進

2 食品廃棄物の資源循環の促進

④食品ロス削減情報を集約したホームページの作成

食品ロス削減に関する市ホームページを大幅にリニューアルし、枚方市食品ロスポータルサイトを開設しました。国・府の情報や市の取り組みなどの最新情報を逐一、更新を行い、食品ロスについての旬な情報や知りたい情報が見つけれられるサイトを作っていきます。



更新状況	
2026.04.10	枚方市食品ロスポータルサイトオープン
2026.05.13	事業者向け省庁の取り組み関連情報更新
2026.06.03	事業者向け省庁の取り組み関連情報更新
2026.06.30	R6食品ロス量推計値（全国）情報更新
2026.07.13	事業者向け食品ロス削減情報更新



枚方市食品ロスポータルサイト
QRコード

▼枚方市食品ロスポータルサイトの一部抜粋



食品ロスは、どれくらい発生しているの？

食品ロスとは、本来食べられるのに捨てられてしまう食品のこと。日本では令和5年度に約464万トン（家庭233万トン、事業者231万トン）が発生したと推計されています。

[詳細を見る](#)



家庭で発生する食品ロスには、どのようなものがあるの？

家庭の食品ロスは、食べ残し・直接廃棄・過剰除去の3つに分けられます。

[詳細を見る](#)



食品ロスを減らすためにできることは？

食品ロスを減らすために、計画・買い物・保存・料理外食の4つに分けて紹介します。

[詳細を見る](#)



事業者や行政はどんな取り組みをしているの？

食品ロスを減らすには、関係者が連携・協力して取り組むことが重要です。ここでは、事業者や地方自治体の取組を紹介します。

[詳細を見る](#)



事業者系食品ロスの発生状況

農林水産省は各種調査結果を基に、事業者系食品ロスを推計しています。最新の推計では、事業者系食品ロスは231万トンとされています。

[詳細を見る](#)



食品ロスの発生要因

規格外品や返品、外食での食べ残し、流通段階での期限超過品の廃棄、そして需給予測のズレによる売れ残りなどが、事業者系食品ロスの主な要因となっています。

[詳細を見る](#)



削減目標について

国は、食品関連事業者から出る食品ロスを「2000年度比で2030年度までに60%削減する」目標を掲げています。枚方市も「第2次枚方市一般廃棄物処理基本計画」（令和8年3月策定）で独自の削減目標を定めており、事業者の皆さまにはその達成に向けた取り組みへの参加を呼びかけています。

[詳細を見る](#)



食品ロスの削減に取り組みましょう！

食品ロス削減に向けて、事業者の皆さまが取り組める方法はいくつもあり、自社の業務に合った取り組みから、ぜひ始めてみてください。

[詳細を見る](#)

⑥「食べのこサンデー」運動の推進

本市独自の食品ロス削減キャンペーンである「食べのこサンデー」運動を引き続き推進し、冷蔵庫の残り物や使い忘れがちな食材を積極的に使い切る工夫や、計画的な買い物の実践を広く呼びかけるため、様々なイベントにブース出展し情報発信を実施します。

これまでのイベント出展での取り組み（食品ロス関係）

イベント名 (場所)	食品ロス削減に関する 取り組み
緑化フェスティバル (ニッパーク岡東中央)	・チラシ付きの野菜の種を配布 (700個) ・食品ロスアンケート実施 (60人)
ロハスパーク枚方 with よどがわ アクティビティくらわんか (淀川河川公園枚方地区)	・チラシ付きの野菜の種を配布 (500個) ・食品ロスアンケート実施 (36人)
ごじょっこマーケット (五常小学校)	・食品ロス削減啓発ボードの設置 ・食品ロス削減クイズ (100人)



◀ 緑化フェスティバル出展のようす



▲ ごじょっこマーケット出展のようす



アンケートやクイズに答えてくれた方に、エコバッグお絵描き体験を実施。



◀ チラシ付きの野菜の種

▶ ロハスパーク枚方出展のようす

